



くのへ

社会福祉法人 九戸村社会福祉協議会

社協だより

みんなおいで!! はまなすっ子広場



主な内容

- P 2 …… 令和5年度事業計画
- P 3 …… 令和5年度収支予算・社協会費のお願い
買物支援バス
- P 4～5 …… 令和4年度九戸村福祉協力校事業活動
- P 5 …… ご寄贈・健康福祉大会
- P 6～7 …… 地域福祉活動計画アンケート結果報告
- P 8 …… インフォメーション
あんしんネット・義援金募集

※毎月第2土曜日に開催しています。※

たくさんのおもちゃもありますので、親子で自由に遊びにいらしてください。

※子育てサロン室を無料開放しています※

月曜日～金曜日(祝日除く)
午前9時～午後4時

場所：九戸村総合福祉センター
2階子育てサロン室

問合せ受付：九戸村社会福祉協議会

41-1200

この広報は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

基本理念 「ともに生き、ともに育み、安心して暮らせる地域社会を目指して」

国は新型コロナウイルス感染症を「5類」に移行する方針を決定し、少しずつコロナ禍以前の生活を取り戻していくものの、高齢者においては重症化リスクも高い状況に変わりありません。よって、令和5年度も最大限の感染症予防対策を講じながら介護保険事業サービス、地域福祉事業を進め、みなさまの身近な社会福祉協議会としての役割を果たしてまいります。特にコロナ禍3年の間に、閉じこもりがちになってしまった高齢者、生活困窮者、今後福祉において手を差し伸べなければならない方々が、村内には多くいらっしゃるかと推察されます。そういった方々の安否確認、生活課題の早期発見など、必要なサービスや専門機関へつないでまいります。

また、年々加速を増す少子高齢化は、現在75歳以上の後期高齢者の割合が24.7%で、同時期比0.6%増となっております。それに伴いひとり暮らし高齢者世帯・高齢者のみの世帯は益々増加の傾向にあり、認知症と思われる高齢者も同様となっております。

このような情勢の中、令和5年度も引き続き、九戸村・包括支援センター・民児協等関係機関との連携、協力を得ながら地域と一体となった見守り活動を推進し、子どもから高齢者・障がい者等が安心して暮らせる地域づくりを目指してまいります。

「九戸村社会福祉協議会地域福祉活動計画」(令和元年度～令和5年度)の最終年度となり、なかでも地域の皆さんの要望が多かった「買い物支援」・「除雪支援」・「見守り活動」については、令和4年度においても順調に事業を推進することができました。また、令和4年度において次期地域福祉活動計画の策定作業に向けてアンケート調査を実施いたしました。令和5年度も基本理念とした活動ができるよう、在宅訪問等も含めた見守り活動を展開し、各関係機関・団体等の協力を得ながら進めてまいります。

令和5年度事業計画

法人運営事業

- 法人基盤の確立
 - ・理事会、評議員会、監査会の開催
 - ・賛助会員の加入促進 ・寄附金の受け入れ
 - ・組織強化・事務局体制の充実・強化
 - ・職員の資質向上

村の介護の充実

- 介護保険事業
 デイサービス事業、訪問介護事業、居宅介護支援事業
- 介護予防・総合日常生活支援事業
 デイサービス事業、訪問介護事業
- 介護予防事業
 水中ウォーキング事業
- 移送サービス事業

障がい者福祉活動

- 地域活動支援センター（エール）
- 居宅介護事業（ヘルパー）

相談・支援

- 心配ごと相談所の設置（無料法律相談）
- 日常生活自立支援事業 ○生活福祉資金貸付事業
- 助け合い金庫貸付事業 ○総合相談電話の設置

福祉基金

- 寄附金の福祉基金への積立

児童福祉

- 九戸村学童クラブ運営

福祉の啓蒙活動

- 「社協だより」発行（年4回）
- 福祉協力校の指定および助成（村内7校）
- 健康福祉大会の開催 ○キャップハンディ講座

村の福祉活動拠点づくり

- 総合福祉センター管理運営
 九戸村総合福祉センターの機能をより有効に活用し、センター内での各種福祉事業に対し、住民がより多く参画できる拠点となるようなセンター運営に取り組むとともに、福祉センター2階の居住部門の管理運営を村より受託し実施。

ボランティア活動の推進

- ボランティア活動拠点づくり
 声の広報、福祉センター居住手作り会、学童保育ボランティア、子育てサロン、地域ごとふれあいサロン、福祉バザー
- ボランティアの育成
 災害ボランティア講習会

地域福祉活動

- ひとり暮らし高齢者の集い事業
- ヤクルト給付事業 ○給食サービス事業
- おでかけサロンの実施 ○高齢者総合相談事業
- スノーバスターズ事業 ○買い物支援事業
- 地域訪問支援事業
- 住民ささえあいマップづくり事業

SDGs

- リユース事業

福祉団体への支援

- 岩手県共同募金会九戸村共同募金委員会事務局
- 九戸村老人クラブ連合会事務局
- 九戸村シルバー人材センター事務局
- 九戸村ボランティア連絡協議会事務局
- 九戸村身体障害者協会事務局

令和5年度収支予算

収 入	(単位：円)	支 出	(単位：円)
会費収入	1,330,000	人件費支出	84,820,000
寄附金収入	250,000	事業費支出	35,124,000
経常経費補助金収入	8,098,000	事務費支出	13,844,000
受託金収入	59,517,000	貸付事業等支出	700,000
貸付金収入	700,000	共同募金配分金事業費	2,530,000
事業収入	5,540,000	助成金支出	480,000
介護保険事業収入	61,168,000	負担金支出	121,000
障害福祉サービス等事業収入	492,000	基金積立資産支出	255,000
受取利息配当金収入	11,000	積立資産支出	1,276,000
その他収入	191,000		
前期末支払資金充当	1,853,000		
合 計	139,150,000	合 計	139,150,000

社会福祉協議会 会費納入にご協力ください

九戸村社会福祉協議会の活動は、公的機関（国・県・村など）からの補助金や委託金、共同募金助成金、寄附金のほか、全世帯から納入いただく会費が大きな原動力となっています。

九戸村社会福祉協議会会費の納入は強制ではなく任意ですが、地域福祉の向上を図るため、趣旨にご賛同いただき、会費の納入にご理解・ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

会費…年額700円（村内全世帯）

※行政連絡員さん・班長さんを通じて納入いただいております。

買物支援福祉バス利用者募集！

高齢者の孤立、生活圏の縮小等の問題に伴い、小規模な福祉コミュニティバスを運行し、「買物支援」や「見守り支援」を行っております。

- 対象者：75才以上で、村内在住のひとり暮らし、夫婦世帯、障がい者世帯で交通手段の確保が困難な状況の方
- 活動場所：九戸村内 伊保内地区（スーパーおとも・んだなす・ふれあい広場・総合福祉センター等）
- 利用日時：毎月 第1・第3（水曜日） 午前10時～12時まで
- 申請受付：利用には申請が必要となりますので社会福祉協議会までお問い合わせ下さい（申請に伴い審査会での利用決定となります）



たくさんお買い物できました



ぼくたち・私たちの福祉活動

(令和4年度九戸村福祉協力校事業活動)

近年、地域社会の変化に伴い、地域コミュニティの希薄化、地域の安全・安心の問題、要支援者の孤立化など、地域全体の福祉力が低下しており、福祉教育の推進が急務となっております。そこで、当協議会では、村内7校を福祉協力校に指定し、福祉教育を支援しております。

令和4年度の各学校の活動の様子から

戸田小学校

- 地域・世代間交流
(田植え、収穫、もち米のプレゼント、感謝の会、かんじき体験)
- 地域奉仕活動(クリーンデー)
- 募金活動 等



山根小学校

- クリーン九戸活動
- 学習田活動(田起こし、田植え、串もち作り、稲刈り、脱穀)
- 地域花壇整備
- 世代間交流事業(収穫感謝の会)
- 高齢者福祉施設訪問(餅米寄贈)
- 募金活動 等



伊保内小学校

- 花壇整備
- 福祉マラソン
- タオル収集(福祉施設に寄贈)
- 募金活動 等



長興寺小学校

- もろもり農園栽培
(野菜・花の苗を植え、風船カズラ栽培)
- 野田村訪問
(栽培したシクラメンを贈呈)
- 世代間交流事業(感謝の会)
- 募金活動 等



江刺家小学校

- 地域・世代間交流
(田植え、稲刈り、収穫祭)
- 昔穴遺跡花いっぱい運動活動
- 一人暮らし高齢者へ年賀状送付
- 募金活動 等



九戸中学校

- クリーン大作戦
- スノーバスターズ
- 募金活動 等



伊保内高校

- 九戸村地域子ども読書会
- 声の広報ボランティア
- スノーバスターズ
- 募金活動 等



福祉協力校指定事業は、赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しております。

ご寄贈ありがとうございます

福祉車両寄贈

〔令和5年5月11日〕 - 福祉車両贈呈式 -
ジャパングolfツアー選手会様よりスズキアルト1台を寄贈いただきました。
いただいた車両は村内の地域訪問支援事業活動に活用いたします。



壁掛け時計寄贈

〔令和5年5月25日〕 - 壁掛け時計贈呈式 -
九戸村ボランティア連絡協議会様より、毎年ご協力いただいている「福祉バザー」の売上金から、電波時計3個を寄贈いただきました。
いただいた時計は福祉センター内の玄関・居住食堂・会議室に設置し活用いたします。



マスク寄贈

〔令和5年5月31日〕
薬王堂岩手九戸店様よりマスク2,800枚を寄贈いただきました。
社協の各事業で使用させていただきます。

第28回九戸村健康福祉大会(表彰式)

令和5年2月27日、共同募金運動に率先して協力し社会福祉の増進に寄与された功績により、岩手県共同募金会会長感謝状が九戸村共同募金委員会晴山会長より伝達されました。

- ・ひめほたるの里 おりつめ工房 様
 - ・特定非営利活動法人 カントリーハウス愛住^{かすみ} 様
- 通算1年以内の寄付合計額が6万円以上の団体へ贈呈されました。



特定非営利活動法人 カントリーハウス愛住 様

九戸村地域福祉活動計画策定に関するアンケート調査にご協力ありがとうございました

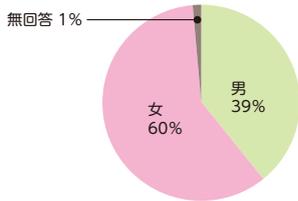
九戸村社会福祉協議会では、村民、関係機関・団体・行政が連携し、地域住民がお互い助け合い、支え合うことのできる村づくりを目指して皆様からいただいた貴重なご意見をもとに平成31年に「第1期九戸村地域福祉活動計画」を策定し事業を進めてまいりました。

今回、第1期の活動を振り返り、また「第2期九戸村地域福祉活動計画」に向け、アンケート調査を令和4年7月～令和5年2月にかけて実施いたしましたので、その結果をご報告します。

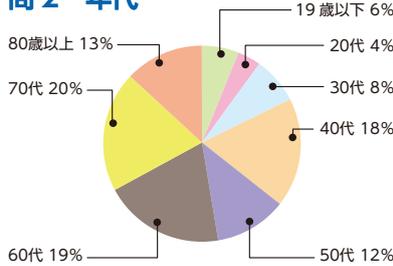
各年代、様々な業種・世帯構成の方々に391名からご協力いただきました。

このアンケート調査結果もふまえながら、「第2期九戸村地域福祉活動計画」を作成してまいります。

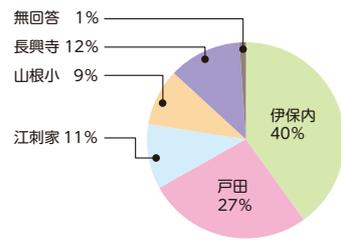
問1 性別



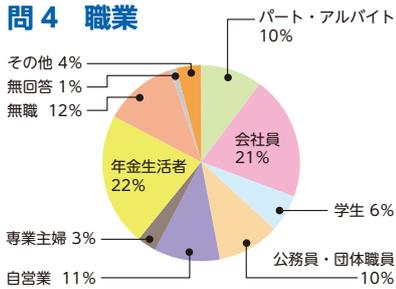
問2 年代



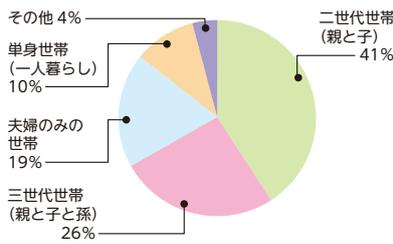
問3 現在住んでいる小学校地区



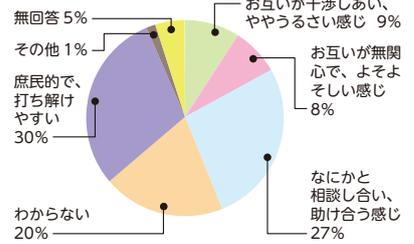
問4 職業



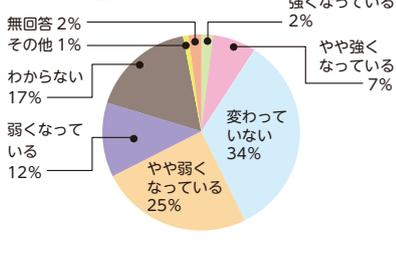
問5 家族構成



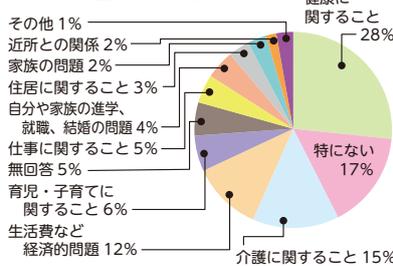
問6 今住んでいる地域をどう感じるか



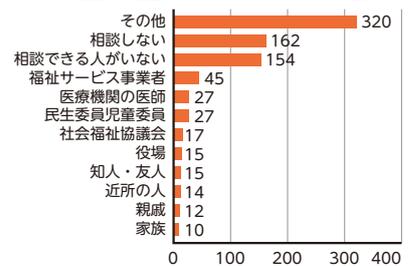
問7 地域のつながり



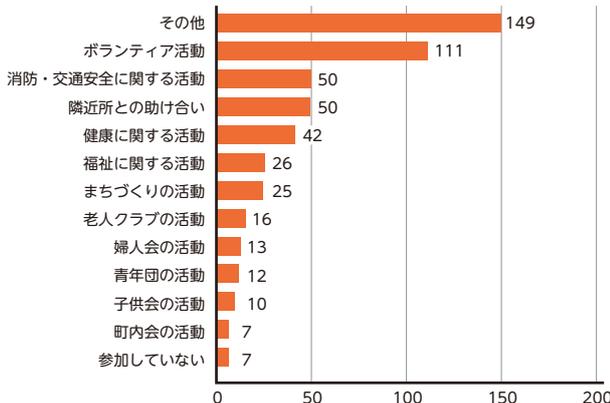
問8 悩みや不安



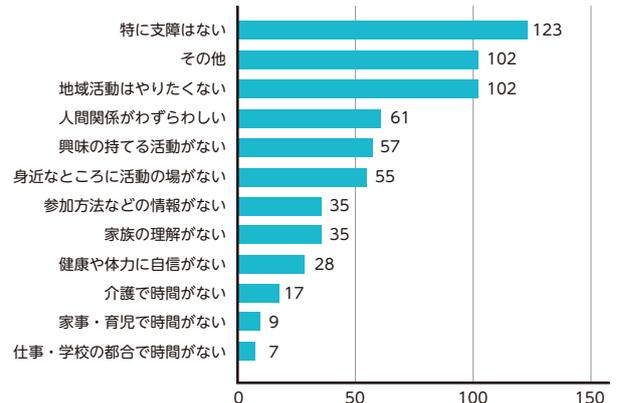
問9 誰に相談するか(3つまで選択)



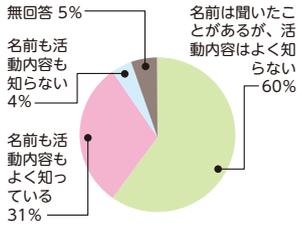
問10 地域での活動参加(当てはまるもの全て選択)



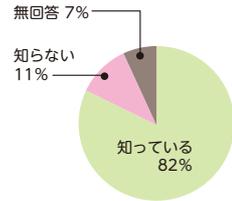
問11 地域活動の際の支障(3つまで選択)



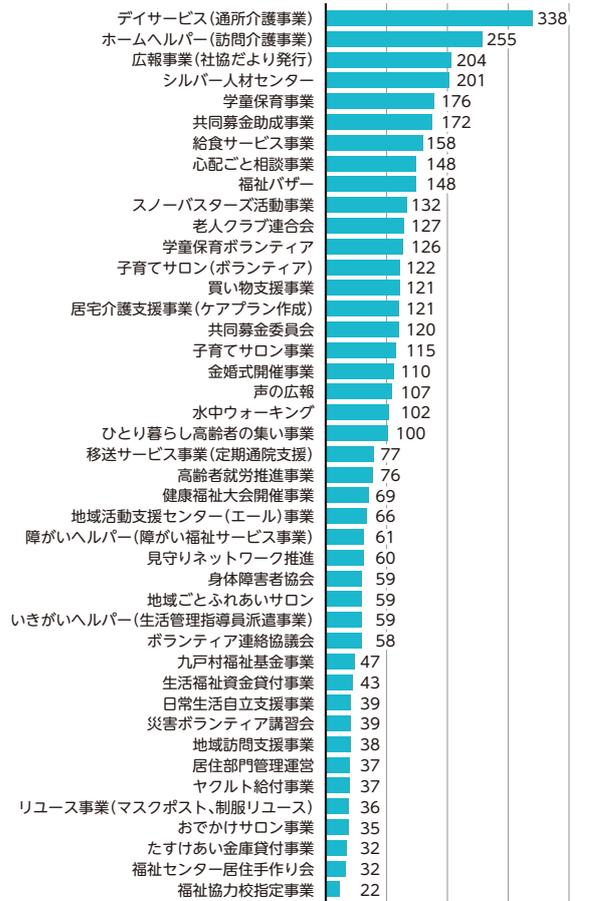
問12 九戸村社会協議会を知っているか



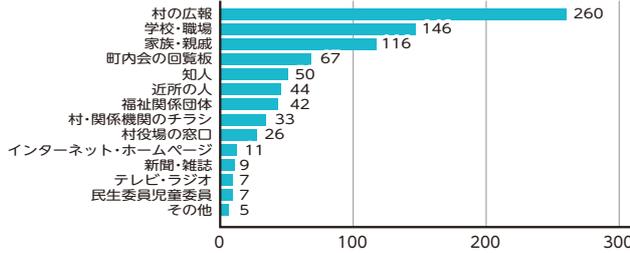
問13 広報誌「社協だより」を知っているか



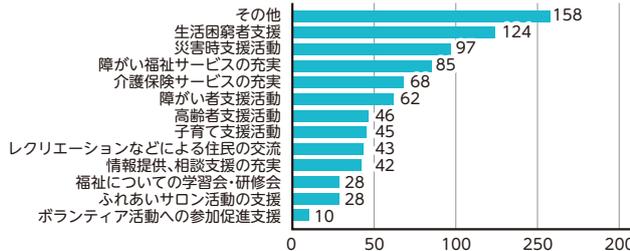
問14 社協の知っている事業(当てはまるもの全て選択)



問15 福祉サービスの情報入手方法(当てはまるもの全て選択)



問16 福祉に充実してほしいもの(当てはまるもの全て選択)



問17 社会福祉協議会の活動や地域福祉についての意見

- 19歳以下** ・ 高校生の参加が可能なボランティア活動を増やしてほしい。
- 20代** ・ 利用者が毎日充実でき、働いている方々の負担を軽減するため職員を増員するべき。
- 30代** ・ 子供達と高齢者の交流の場があればいいと思う。
- 40代** ・ 指定の運動着・制服はとて高いので、制服リユース事業は興味があり利用したい。もっと気軽に利用できれば良いと思う。
- 50代** ・ 地域のゴミ集積所が遠いので、高齢者は家の前を出して回収してくれるなどの村のサービスの改善。
- 60代** ・ ショートステイの利用数等増やしてほしい。
・ 子供と高齢者が一緒に遊ぶ機会が増えると高齢者の気分が上がったり、子供達のお年寄りへの理解が深まったりすると思う。学童クラブに老人クラブの人達が行って、昔遊び等をして楽しむなど。学童クラブの部屋がもっと広くなればいい。
- 70代** ・ 高齢者支援活動について、各地区事で学習会、研修会に力を入れてほしい。
・ 恥ずかしいですが、社会福祉協議会とは、良く知りませんでした。「社協」とはを読んで少しわかりました。認知症の高齢者を持っていた時、何をしたら良いかわからない時、色々手続やアドバイスして頂き有難いと思いました。本当にお礼申し上げます。九戸村社会福祉協議会って、とても素晴らしく有難い会ですね。これからも宜しくお願いします。
- 80歳以上** ・ デイサービスに行き助かっています。
・ 高齢者の家を時には声をかけて訪問して下さい。

その他多くの貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。

インフォメーション・information

あんしんねっと 日常生活自立支援事業

この事業は、高齢者や障がいをもった方が、地域で安心して生活が送れるよう日常的金銭管理サービス等を行う事業です。通帳管理ができない、支払手続きが難しい状況であるなど、支援が必要になった場合に利用できるサービス（要契約）です。



電話 41-1200 九戸村社会福祉協議会

ご利用にあたっては、ご本人にこのサービスを受ける意思があり、なおかつ契約の内容をある程度理解できることが必要です。判断能力がご本人にない場合は、「成年後見制度」をお勧めします。

成年後見制度とは

精神上の障害によって判断能力が十分でない方（認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者など）を法律的に支援する制度です。

生活の困りごとは「くらしの相談窓口」へ

「くらしの相談窓口」は生活上の悩みや困りごとを抱える方々の相談を受け、より良い生活を目指して、各関係機関と連携しながら支援していく窓口です。ひとりで悩まないで、一緒に解決する方法を探しましょう。



- 現在、生活保護を受給していない方が対象です。
- 九戸村にお住まいの方が対象です
- 相談は無料です。秘密厳守、個人情報を守ります。

「くらしの相談窓口」

電話 43-3588 二戸市総合福祉センター 2階 二戸市福岡字八幡下11-1

電話 25-4959 二戸市社会福祉協議会内 二戸市仁左平字横手2-3

もしくは、下記の機関でも受け付けております

電話 42-2111 九戸村保健福祉課

電話 41-1200 九戸村社会福祉協議会

※月曜日～金曜日の午前
8時30分～午後5時15分
(祝日・12/29～1/3を除く)

本事業は、生活困窮者自立支援法に基づき、東北広域振興局と二戸市から二戸市社会福祉協議会が委託を受けて実施しております

生活福祉資金貸付制度のご案内

失業や収入の減少により、世帯の生活の維持ができなくなった等、生活の立て直しのための様々な貸し付けの取り扱いを行っております。相談を希望される方は、地区の民生委員、又は当協議会までご相談下さい。

- 緊急小口資金
- 総合支援資金
- 福祉資金
- 教育支援資金
- 不動産担保型生活資金

福祉サービス苦情解決相談窓口を設置しています。

当協議会で提供している福祉サービスについての苦情等の相談窓口を設置しています。

〈相談、苦情等の受付先電話番号〉

☎ 0195-41-1200

〈相談、苦情等の受付担当者〉

荒田ゆかり、安達さつき

〈第三者委員〉小田野幸、日影恵子

なお、下記においても苦情相談の受付をおこなっておりますので、気軽にご相談ください。

〈岩手県福祉サービス運営適正化委員会〉

☎ 019-637-8871

「災害義援金」を募集しています

【令和5年5月能登地方地震災害義援金】

募集期間：令和5年9月29日まで

詳しくは、下記へお問い合わせください。

- ・岩手県共同募金会 TEL 019-637-8889
- ・九戸村共同募金委員会 TEL 0196-41-1200

九戸村社会福祉協議会職員親睦会活動報告

令和5年4月15日(土)
「九戸村クリーン行動日」
に参加し、地域の清掃
につとめました。



—— 編集・発行 ——

社会福祉法人

九戸村社会福祉協議会

〒028-6502 九戸村大字伊保内7-39-4

(九戸村総合福祉センター内)

TEL 0195-41-1200 FAX 0195-42-2064

ホームページアドレス <http://www.kunohe-shakyo.jp/>

